




議 長	副議長	局 長	局長補佐	係 長	局 員
					

資料様式第3号

平成 30年 9月 21日

議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 高重 洋介



視察・調査 場 所	東京都千代田区霞ヶ丘 2-1-3 他
期 日	平成 30年 8月 23日 ~ 平成 30年 8月 24日
経 費	41,700 円
参加者氏名	高重 洋介
視察・調査 目 的	7月豪雨災害に係る国への要望
内 容 (視察先の 現状、竹原 市との比較 等)	<p>議員会館 表敬訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・寺田 稔 衆議院議員</li> <li>・斎藤 哲夫 衆議院議員</li> <li>・山本 博司 参議院議員</li> </ul> <p>・浮島 智子 衆議院議員 訪問(日本遺産等)</p> <p>国土交通省 要望 (山本博司代議士 同席)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青木 由行 都市局長</li> <li>・榊 慎一 道路局次長</li> </ul>
効果・成果 等	<p>上記の代議士に表敬訪問、7月豪雨災害の早期要望を行うなか、浮島智子衆議院議員には、日本遺産の登録について話を伺う。</p> <p>世界遺産との違いや認定による効果など、具体的には北前船寄港地としての連携型の登録や単独では入浜式の塩田や酒蔵をストーリーとした登録など多くの意見交換を行った。</p> <p>また、7月豪雨災害の要望書を国土交通省 青木都市局長、榊道路次長へ提出、早期の復興と協力を要望、出来る限りの協力をしたいと返答を頂いた。</p>

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。

# 要 望 書

平成30年7月豪雨による災害に対する緊急要望

平成30年8月

広島県竹原市

## 平成30年7月豪雨による災害に対する緊急要望

### 要 旨

中四国地方を中心とした平成30年7月5日からの記録的な豪雨では、本市においても観測史上最大の雨量となり、市内各所において、土砂災害や河川の氾濫など、甚大な被害が発生いたしました。

本市における具体的な被害状況につきましては、4名の尊い命が奪われた人的被害とともに、家屋の倒壊や床上・床下浸水など建物被害も多く発生し、また市民の日常生活に欠かせない幹線道路や鉄道においても土砂流出などによって寸断が続くなど、市民生活はもとより農林水産業や商工業、観光など経済活動にも深刻な打撃を受けている状況にありますが、こうした状況は本市のみに限らず広範囲に渡っています。

国におかれましては、今回の事態に対応するため、「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」を取りまとめられ、緊急対応策を講じられたところではありますが、その詳細な運用については、被災者の細かなニーズに応じたものとするとともに、要件の緩和や手続きの簡素化など、被災者を慮った手厚い内容の制度設計となるようお願いいたします。

厳しい猛暑が続く中、多くの市民や企業は被災によって精神的にも肉体的にも疲弊していますが、日常生活を取り戻すために奮然と立ち直ろうとしています。本市といたしましても、こうした皆様を支えながら、一刻も早く市民生活と経済活動を回復させ、持続可能なまちづくりを進める所存でありますので、災害からの早期復旧に向けた格段のご配慮を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

平成30年8月

竹 原 市 長      今 榮 敏 彦

竹原市議会議長      道 法 知 江

## 【目 次】

---

1	災害復旧事業等に対する財政支援の実施について・・・・・・・・・・	1
	(国土交通省・農林水産省・総務省)	
2	被災自治体の早期復旧・復興に向けた人材確保等対策の充実について・・・・・・・・	1
	(総務省)	
3	人的・物的ネットワークの早期復旧について(国土交通省)・・・・・・・・・・	1
4	災害復旧事業等の採択要件の緩和について(国土交通省・農林水産省)・・・・・・・・	2
5	二次災害防止対策及び再度災害防止策の検討及び実施について・・・・・・・・・・	2
	(国土交通省・農林水産省)	
6	商工業への支援について(経済産業省)・・・・・・・・・・	2
7	観光客誘致の支援及び大久野島の復旧について(国土交通省・環境省)・・・・・・・・	3
8	農林水産業への支援について(農林水産省)・・・・・・・・・・	3
9	廃棄物処理の支援について(環境省)・・・・・・・・・・	3

## **1 災害復旧事業等に対する財政支援の実施について**

**(国土交通省・農林水産省・総務省)**

被災者の救援，災害復旧等に多額の経費を要することから，これらに全力で確実に取り組むと同時に，持続可能な財政基盤を損なわないよう，災害復旧事業及び災害関連事業に関わる予算の確保や特別交付税の特例的な増額配分に特段の御配慮をいただくなど，積極的な財政支援をお願いします。

## **2 被災自治体の早期復旧・復興に向けた人材確保の実施について**

**(総務省)**

今後の復旧・復興に向けた調査設計，災害査定，各種工事，地元調整等を行う技術職員が不足していることから，必要な人的支援を確実に行っていただくようお願いします。

## **3 人的・物的ネットワークの早期復旧について (国土交通省)**

- (1) 市民の日常生活の回復や被災地域への物資輸送，観光客をはじめとした来訪者の移動手段の早期確保のため，主要幹線道路やJR呉線の早期復旧等，人的・物的ネットワークの早期復旧に向けた支援をお願いします。
- (2) とりわけ本市を横断し東西を連絡するJR呉線（広駅三原駅間）については，平成31年1月の運転再開の見通しが示されましたが，当該路線は通勤・通学・通院など沿線住民の生活維持や観光客の主な移動手段であり，地域の経済活動においても不可欠なインフラであることから，一日も早い復旧による運行再開について，柔軟かつ迅速な支援をお願いします。

#### 4 災害復旧事業等の採択要件の緩和について(国土交通省・農林水産省)

調査・設計を担当するコンサルタント等の確保が困難な状況にあり、災害査定を受検工程に影響が懸念されることから、災害復旧事業に早期着手出来るよう、災害査定 of 簡素化を図るとともに、被災自治体の事務負担の軽減を図られるようお願いいたします。

#### 5 二次災害防止対策及び再度災害防止策の検討及び実施について

##### (国土交通省・農林水産省)

- (1) 土砂流出や流木などによる被害が発生している箇所については、当面、台風等による多くの降雨が予想される時期であることから、二次災害防止対策や応急対策の実施について、あらゆる支援をお願いいたします。
- (2) 被害を受けていない箇所についても、緊急な点検や適切な維持管理、補修等の必要な措置をお願いいたします。
- (3) 今回、道路が陥没した箇所の多くが、大量の土砂や流木が流れて越水した兼用護岸箇所であったことや土砂・流木等により河川閉塞が発生した箇所であったことから、現場の状況に応じて流出土砂対策、治水対策、道路防災を一体的に整備する等、再度災害防止策の検討及び実施をお願いいたします。

#### 6 商工業への支援について(経済産業省)

市内の中小企業者において、土砂流入や浸水によって機械設備や車輛、事務機器の破損、製品や商品の水没等の被害が発生し、営業が不能となっていることから、こうした事業者が速やかに事業の再開ができるよう、グループ補助金の対象経費の拡大や持続化補助金の補助率の引き上げ等、より利用しやすい補助制度への改善をお願いいたします。

## **7 観光客誘致の支援及び大久野島の復旧について(国土交通省・環境省)**

- (1) 市内のホテルや旅館，観光施設において，一部では被災し営業を休止しているものの，大半の施設が通常営業を行っている中，集客が望める夏休み期間中にも関わらず，宿泊予約のキャンセルや客足が激減するなど，観光産業を中心に大きな打撃を受けていることから，観光客誘致のための取組の支援をお願いします。
- (2) とりわけ本市の重要な観光拠点である大久野島において，島内の管理道路や散策路の一部が土砂崩落により通行不能となっており，観光客の安全確保やレジャーの提供などに影響を及ぼしていることから，早期復旧していただきますようお願いいたします。

## **8 農業者への支援について(農林水産省)**

農地への土砂流入などによる農作物被害や浸水などによる農業用設備の破損等，農業への甚大な被害が発生し，継続的な営農が不能となっています。ついては，こうした事業者が速やかに農地などを復旧し営農が再開できるよう，補助制度の適用要件緩和や補助率のかさ上げ，手続きの簡素化等，より利用しやすい補助制度となりますよう改善をお願いします。

## **9 廃棄物処理への支援について(環境省)**

膨大な量の災害廃棄物が発生しているため，災害廃棄物処理事業について，予算の確保と早期採択を行うとともに，民有地に堆積した土砂等の撤去について，補助制度の対象を撤去作業の一部に限定するのではなく，一連の撤去作業にかかる全ての費用を補助対象とするなど，自治体の財政負担の軽減が図られるよう支援をお願いします。

---

# 要 望 書



竹原市  
TAKEHARA CITY



## 要 旨

本市におきましては少子高齢化の進展や人口減少，郊外開発による市街地の分散化が進む中で，持続可能で効率的な都市づくりを喫緊の課題と捉え，都市のコンパクト化と地域の稼ぐ力の向上に総合的に取り組むため，『歴史的資源と魅力ある都市機能が調和した「人が集まる」まちづくり』をテーマとして各種事業を盛り込んだ計画を策定いたしました。

この計画によって本市は国の地方再生モデル都市に選定され，推進を図っているところですが，この事業の成果をより向上させるためには，人や物資の移動を円滑化させる重要なインフラである道路と橋梁の機能向上や適正な維持管理などによるネットワークの維持・強化についても，必要な取り組みの一つであると考えております。

しかしながら，歳入面において市税収入や地方交付税の減額により一般財源が縮減する一方で，歳出面では老朽化した公共施設等への対応や人口減少対策に要する経費などの増加によって，財政調整基金が減少する厳しい決算状況が続いており，脆弱化した財政基盤によって課題解決におけるスピード感の喪失を余儀なくされております。

このたび提案させていただく各種事業について，これらの推進に必要な財源確保について特段のお取り計らいをいただくとともに，整備の加速化をよろしくお願い申し上げます。

## 1. 竹原中心市街地地区都市再生整備計画事業の推進について

瀬戸内に映える持続可能な都市づくりを目指すため、ハンズオン支援や安定した予算配分など、引き続き、特段のご高配をお願いいたします。

## 2. 国道 185 号自転車歩行者道の整備促進（忠海）について

学童や来訪者等の歩行者が安全・安心に通行できる歩行者空間の確保を行うとともに、車両通行の安全の確保を図るため、自転車歩行者道の早期整備をお願いいたします。

## 3. 国道 432 号竹原バイパスの整備促進について

都市間交流の促進や、広域防災拠点である広島空港と市街地中心部の道路ネットワークの強化による防災向上のため、国道 432 号竹原バイパスの整備促進をお願いいたします。

## 4. 道路（橋梁）の老朽化対策の推進について

道路橋梁の予防保全を推進するため、維持管理・更新に対する継続的な財源確保と補助率の嵩上げ等による財政支援をお願いいたします。

## 5. 一般県道 竹原吉名線道路整備の事業化と促進について

国道 185 号と吉名町間における緊急車両の通行困難を解決し、安心な暮らしづくりと住民の利便性の向上を実現するため、県道竹原吉名線の整備促進をお願いいたします。

平成 30 年 8 月 24 日

竹原市長 今 榮 敏 彦

竹原市議会議長 道 法 知 江

## 要望箇所位置図

